

昭和

議会だより

第

60

号

平成23年7月15日 6月定例会

<群馬県昭和村議会>

2・3 6月定例会で決めたこと

4・5 常任委員会のうごき

6～11 村の姿勢を問う

14 追跡シリーズ あの問題は今

昭和中学校森林に親しむ会

「定例会」

6月定例会

今定例会は、6月8日から14日まで7日間の会期で開催されました。村長から行政報告があり、村長より提案された承認4件、報告2件、議案8件について慎重に審議した結果、いずれも原案のとおり可決しました。今回から一般質問が初日に行われ、6人の議員が村長の答弁を求めました。

少子化対策の一環として

出産育児一時金44万円を継続



専決処分

平成22年度一般会計補正予算(第9号)

2億3千646万7千円を追加し、総額を42億3万6千円とするものです。

主な内容は、村税や地方交付税等の増額に伴い、財政調整基金に積み立てるものです。(全員賛成)

平成22年度国民健康保険特別会計補正予算

191万円を追加し、総額を10億6千146万4千円とするものです。

主な内容は、療養給付費交付金の減額に伴い、財源更正を行うものです。

(全員賛成)

平成23年度一般会計補正予算(第1号)

3千540万8千円を追加し、総額を35億9千640万8千円とするものです。

主な内容は、福島原発事故に伴う風評被害対策としての野菜PR経費や、道の駅に電気自動車用急速充電器を設置するための工事費、震災避難者支援費などです。(全員賛成)

昭和村国民健康保険条例の一部改正

出産育児一時金については、少子化対策の一環として、42万円のところ村では44万円が支給されていましたが、平成23年4月以降も実施することになったための改正です。(全員賛成)

報告

繰越明許費繰越計算書

平成22年度予算を23年度へ繰り越すもので、農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業工事請負費や、道の駅加工所整備工事費等、総額1億4千463万4千円が繰り越されました。

土地開発公社の財政状況報告

事業は休止となつていますが、財産管理及び法定事務等が行われており、平成22年度は8千418円の損失でした。

条例一部改正等

群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について

組織団体である藤岡市・高崎市ガス企業団が任意解

散するための規約の変更です。(全員賛成)

昭和村印鑑条例の一部改正

印鑑登録申請を行う者が病気等やむを得ない理由により代理人を指定する場合、その代理人の資格要件を緩和するものです。(全員賛成)

昭和村税条例の一部改正

東日本大震災により地方税法の一部改正等が公布されたことに伴い、個人住民税の雑損控除や住宅ローン減税、固定資産税特例措置等が盛り込まれました。(全員賛成)

昭和村国民健康保険税条例の一部改正

地方税法施行令の一部改正が施行されたことに伴い、国民健康保険税の基礎課税額、後期高齢者支援金

課税額、及び介護納付金課税額の課税限度額を引き上げるものです。（全員賛成）

昭和村後期高齢者医療に関する条例の一部改正

見出しや字句の訂正と、事務の効率化を図るため保険料の納期を村税等に合わせ、第5期を12月1日から12月25日までとするもので

す。（全員賛成）

昭和村総合福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正

「昭和の湯」の開館時間について、年間を通して午前10時から午後9時までとするとともに、追加料金が発生する利用時間を4時間から6時間に変更するため

の改正です。（全員賛成）

昭和村立学校設置条例の一部改正

南小学校の地番に誤りがあつたことに伴い、地番を更正するための改正。新地番は、大字川額123番地です。（全員賛成）

補正予算

平成23年度一般会計補正予算（第2号）

6千437万9千円を追加し、総額を36億6千78万7千円とするものです。

補正の主な内容

歳入は、財政調整基金からの繰入金や、鳥獣害緊急総合対策事業補助金などで

す。

歳出は、鳥獣害対策として電気柵の資材費に対する補助金や、公民館・保健センター屋根塗装工事費、総合運動公園多目的グラウンド外周フェンス設置工事費などです。（全員賛成）

4月20日、左記の議題について協議する。

菜の花館の増床、ふれあいグリーンパーク、道の駅の現地調査を行う。菜の花館では、特養部分の20床増床分と施設内を見学。ふれあいグリーンパークでは、植え替えられたけやきの木を調査する。

①議会運営について

最終日に行っていた一般質問を初日に変更する。

②横浜市議会との交流について

横浜市議会は、4月10日選挙、4月30日から新議員の任期が始まるので、今後の交流について7月から8

月にかけて交流を持つこととなる。

5月20日、左記の議題について協議する。

道の駅について、現地で設計事務所から説明を受ける。

①道の駅について

「あぐりーむ昭和」のオープンについて、7月30日と発表する。

旬菜館や各施設につながる回廊の柱の色はベニ

に、回廊舗装の色はベージュに、回廊屋根については当初鋼板で設計されていたが防水シートに変更と説明あり。

次に、前回の議会全員協議会で指摘のあつた、道の駅トイレの手直しについて、当局より説明あり。便器の交換からウォシュレットの設置、自動洗浄「センサー式」の変更について相談あり。

②役場本庁舎の耐震診断結果について

役場本庁舎（昭和45年建築）の耐震診断について、大規模改修が必要との報告あり。

6月8日、左記の議題について審議する。

①道の駅について

前回の議会全員協議会で

6月9日、左記の議題について審議する。

①昭和の森山荘耐震診断業務委託結果について

山荘本館のRC部分については補強の必要はないが、木造部分については大規模な耐震補強が必要との

説明あり。

②のびのび子育てプロジェクト「次世代育成支援地域行動計画（後期）」について

平成16年に保護者調査を実施し、10カ年計画を策定。17年から21年を前期、22年から26年を後期とする。

③はばたけ県民公募型公共事業について

県が管理する村内の道路について、改善が必要と感じている箇所を公募し、第三者委員会が優先順位を付け、工事を実施する旨説明あり。事業費は1千700万円で新規事業。

④南小学校地番の変更にについて



一般質問は会期の始めに行うことに決定

吹張地内防火設備整備は採択に

総務民生常任委員会

6月9日に行われた総務民生常任委員会では、付託案件等について慎重審議しました。

初めに、吹張地内の防火設備整備要望箇所、また岩



消火栓設置要望箇所を調査

本駅昭和村駐車場、総合福祉センター（昭和の湯、デイサービスセンター）、ふれあい館について現地調査を行い、その後審査を行いました。

また、請願陳情では、「公契約に係る事業の質の確保及び当該事業に従事する労働者の雇用の安定と適正な賃金・労働条件の確保を図るため、『公契約条例』の制定を求める請願」については、3月定例会より継続審査となっていた案件であります。改め

て紹介議員の説明を受けた後、内容を検討した結果、全国的に見ても条例を制定した自治体は少なく、もう少し検討する必要があるとの意見が多く、全会一致で趣旨採択としました。

続いて、「公契約に係る事業の質の確保及び当該事業に従事する労働者の雇用の安定と適正な賃金・労働条件の確保を図るため、『公契約法』の制定に関する意見書の採択を求める請願」についても、3月定例会より継続審査となっていた案件であります。前の請願と内容が同様であり、この件についても全会一致で趣旨採択としました。

「吹張地内防火設備整備のお願いについての請願」については、昨年度、当地区で火災が発生し消火活動に支障があったため、水利の確保が必要とのことから、全会一致で採択としました。



今回は、村づくり協力委員として活躍されている方々の声をお届けします。

募金しよう

会長 堀 達也さん



「なすすべ無し」とは、ああいふ時の事を言うのでしょうか。3月11日のあの地震が収まった時、私達夫婦はテレビのあつち側とこつち側を持ったまま、固まっております。

あの数時間後には、10万人以上の人々が被災し、大型バス500台以上の人々が命を失いました。

テレビを見ると、落ち着いてきましたが、復興にはほど遠い感じがします。

震災義援金の募金箱を見出したら、昔のことを思い出しました。母が私に、「情

けは人の為ならず」という言葉を知っているか、聞いたことがあります。私は、きつぱりと答えました。「情けを掛けすぎると、その人は甘えてしまつて、だめになつてしまいます。情けの掛けすぎはよくない」と。これも一理ある気もしますが、もし皆さんに、若い息子さん、娘さんがいらつしゃつたら、一度聞いてみてください。もし、間違っていたら、教えてあげてください。



多目的グラウンドのフェンス等を調査

文教産建常任委員会

6月10日の文教産建常任委員会では、付託された請願について現地精査を実施し、その後審査を行いました。

「県道下久屋浜川線既設



改修工事費が計上された多目的グラウンドのフェンス

歩道撤去のお願いについての請願」については、2つの歩道が整備されたことから、下の歩道は撤去しても問題はなく、当該県道の拡幅にもつながることから全会一致で採択しました。

また、総合運動公園多目的グラウンドのフェンスの改修工事について説明を受けました。その後、苗畑地区の舗装工事の仕上がりや、保安林改良・リフレッシュ事業が行われる村有林等の現地調査を行いました。

続いて、赤城西麓土地改良区
の根利川頭首工とうしゅうこうの視察を行い、冷たくきれいな水の流れに安心しました。説明の中で、赤城西麓土地改良区事務所に太陽光発電パネルが設置され、工事費は2千万円で、全額国庫補助により完成したとのことでした。

利根東部衛生施設組合・尾瀬クリーンセンターの見学では、一般家庭から排出されるゴミの処理を搬入から最終処理までの段階を説明していただきました。燃えるゴミは攪拌かくはんして1300度ぐらいの温度で燃やし、そして煙も臭いも出さないとのことでした。また、瓶などは自動分別機で処理していました。普段私たちが何気なく出している家庭のゴミに、こんなに費用がかかっているのかと驚き、皆さんにゴミを少しでも少なくして頂けたらと思います。

ぐんまちゃん家

副会長 大塚 直子さん



先日、「やさしい王国昭和村」フォトコンテスト入賞作品展と「道の駅めぐりーむ昭和」7月オープンPR

のため、ぐんまちゃん家に行ってきました。東京銀座にある、ぐんま総合情報センターのぐんまちゃん家は、群馬県内の名産が、所狭しと並んでいました。昭和村に住んでいる人にとつては、何とも思わないことでも県外へ出た人にとつては、群馬と見たり聞いたりするだけで、とても懐かしくうれしくなります。以前、私も川崎で生活していましたが、スーパードでJ A利根沼田（その頃はJ A久呂保）の袋に入った野菜があると、迷わず買い、特に知っている人の名前が入ってい

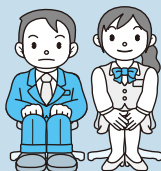
れば、それだけで、話題の中心にもなりました。
当日は昭和村に縁のある方はもちろん、群馬にゆかりのある人もない人も大勢来て頂き、さくら工房の商品やいちごの試食等を通してふれあいができました。
道の駅「めぐりーむ昭和」がたくさんの人の憩いの広場となり昭和村のぐんまちゃん家的存在になればいいなと思います。

議会を傍聴してみませんか？

昭和村議会では、皆さんの生活に直結した重要な問題などを審議しています。

是非、村民の皆さんの傍聴をお待ちしております。

次の定例会は、9月を予定しています。



一般質問

本村の災害状況について



横坂 先夫 議員

問

3月11日に発生した東日本大震災で被災された皆様に心よりお見舞いと、ご冥福をお祈りいたします。被災地の1日も早い復興をお祈り申し上げます。

昭和村ではどのような災害を想定しているのか。しているとするれば、対処はどのように考えているのか。

答 村 長

昭和50年6月9日には降ひょう豪雨が発生し、森下地区を中心に大きな被害を被りました。過去

に類のない自衛隊の支援を受けるほどの大災害で、被害総額で16億8千万円となっています。

今後、昭和村の災害想定と対応については、想定する地震の規模はマグニチュード7・0、震度6弱から5強程度になっているところであります。対応としては、地震防災マップの作成配布をし、村では、平成20年度に昭和村耐震改修促進計画を策定し建築物の安全性の向上を図るため、耐震診断、改修指導を実施しています。



昭和50年6月9日上流から土砂流入

節電について

問

ネクタイをしないのも、節電のひとつですが、昭和村では村民こそっての節電を考えているのか。いるとすれば、どのような節電を考えているのか。

答 村 長

本村においても、一部の地域で計画停電が実施されました。大変不便な思いをしたこととご推察

をしています。

万が一にも計画停電が実施されないように、ゴーヤや朝顔を植えてのグリーンカーテンを実施することにより、3～5度温度が下がるそうです。村民の方々も当然節電をしてくれるものと思いますが、村としても、いろんな面でお願いをしていきたいと思っています。



昭和村公民館のグリーンカーテン

姿勢問う

子どもから大人まで 楽しめるイベントについて



兵藤 喜孝 議員



急ピッチで工事が進む道の駅「あぐりーむ昭和」

問

昭和村も観光事業の拠点となる道の駅ができますが、マスコミに取り上げてもらえるように話題性のある企画を考え、最低でも月に一回は、子どもから大人まで楽しめるイベントを開催していただきたいと思っています。村として、具体的な取り組みをお聞かせください。

答 村 長

具体的には、来る8月21日にキヤノン電子と道

の駅「あぐりーむ昭和」をスタートしゴールする、サイクルイベント「望郷ラインセンチュリーライド」が県内で初めて実施されます。

また、今まで旬菜館で実施をしたイベントを道の駅のイベントとして実施するとともに、回数を増やし、野菜・果物収穫体験を観光メニューに加え、関係者と協力し、PRを図っていきたいと考えています。

問

昭和村をより多くの人に知ってもらうために、自作自演の映画を作ってみてはいかがでしょうか。理由は、話題性の一つとして、昭和村をマスコミに取り上げてもらうこと、そして一番は、村民の人たちで作り上げることが大切で、時間や労力もかかります。しかし、そこに感動と喜びが生まれ絆が深まります。

答 村 長

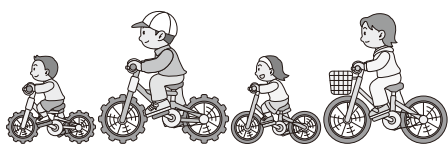
20年、30年、50年、半世紀経ったら、今の人たちは少なくなり、きれいな風景も変わります。その歴史の記録として、昭和村の宝物になり得る映画がほしいと思います。お考えを聞かせてください。

以前、本村では、舞台を中心とした自主的な活動として、劇団「繭」が活躍したことは、ご存知の

自作自演の映画について

ことと思います。

映画作りや劇団活動などは、知名度の低い昭和村を知っていただく、よい動機付けになるものと考えます。しかしながら、全国の人に見ていただくような映画の自主制作となりますと、制作費をはじめ多くの課題も出てきます。現在行っている昭和村の知名度向上のための施策を着実に実施していく過程で、実現可能なより具体的な企画案等が出てきた段階で、多くの方々と相談し検討していきたいと考えています。



一般質問

災害対策について問う



加藤 生 議員

問

役場庁舎の耐震診断に、大規模な回収が必要と報告がありました。戸籍や住民票、税務情報や介護などの個人情報が入っているからデータ情報のバックアップは、庁舎の損壊を想定した緊急事態の備え、災害対策の想定行動計画は。

答 村 長

戸籍、住民情報は毎日バックアップを取り耐火金庫に保存、介護保険では給付と認定を行っています。県国保連合会及び介護審査事務所にて所有、庁舎が損壊してもデータの保存は可能であります。

問

災害に強い村づくりは。

答 村 長

村で起こりえる災害について想定し対応、連絡これらの防災訓練を住民と一緒に早期に実施したいと思っています。

急傾斜地対策事業・河川管理について問う

問

梅雨入り前に現地調査を県担当職員と目視調査をしているか。

答 村 長

急傾斜地危険箇所調査を実施、年度内に調査結果が出され、それに基づいて警戒避難態勢について地元説明会を実施予定であります。

問

ています。

飲料水、農作物放射線物質測定機器は村にあるのか無ければ何らかの方法で購入、または借りる。そして測定の記録を保存していく考えはあるのか。また、県に校庭の測定を依頼した方が良いのでは。

答 村 長

水道水の検査は実施、飲用に問題はありませんでした。県が定期的に行っている。



農地災害

姿勢問う

芝生広場の ケヤキ移植工事について



角田 茂 議員

問

芝生広場のケヤキ移植工事について、3月の一般質問で私は、ケヤキは枯れてから8年以上経過しているのだから、植え替えは必要ない、村民の血税142万5千円を返してほしいと質問したのに、今度は苗木のような木を植え替えました。これでこの問題は終わりでしょうか。

答 村 長

ご質問のケヤキについてお答えいたします。木が大きいと風等の影響を受けますので、今回は小ぶりですが、根回しを施し注意を払い植栽しました。費用の返還についてであります。今回の植栽費用は全額施工者の負担で実施されています。

昭和の森ゴルフ場
収支決算報告について

問

昭和の森ゴルフ場収支決算報告を村民の皆さんに報告をしていただきたい。誰が経営をしているのか、赤字なのか黒字なのか、また赤字なら村がその赤字を持つのか。また利用者の確保はどんなことをしているのか、村民の皆さんに詳しく知らせてほしい。

答 村 長

16年7月から、指定管理者としてグリーンズ

コーレ(株)が管理運営を行っている現在に至っています。経常利益は累計でマイナス729万7千円と損失を計上しています。損失補てんにつきましては、現在のところ、考えておりません。集客につきましても、各種サービスを実施して集客増を図っているところです。

ハツ場ダム建設について

問

ハツ場ダム問題のことで、3月の一般質問でなぜ工事が進まないのか質問をして、地元住民の郷土への愛着があつたからではないかとのことでした。私は水質の問題なので、使用する人たちの意見を聞いて

答 村 長

根川にヒ素公害をもたらすそうです。この川の水を飲む人たちに聞いてもらい、安全の方向に運ぶことをお願いします。

いただいたと思います。吾妻川は死の川と言われ、魚もトンボも生き物は何も住めない。鉄クギを入れておけば、一週間ほどで溶かし、コンクリートも老化させてしまふ、死の川と恐れられてきました。その強酸性の川にアルカリ性石灰を1日50トン投入し、中和させて使用しているそうです。その際に出る沈殿物を貯めるため、旧六合村(現中之条町)に品木ダムを造りましたが、ダムを造れば砂や汚泥が溜まります。この汚泥から、大雨が降れば、基準の2百倍ものヒ素が、下流の利

政権公約における無駄な公共事業として建設中止は、住民の総意を覆すものであり、心情を踏みにじるようなものであると思っています。町村会理事でもありますので、ハツ場ダム建設推進についての決議に沿っていきたいと考えています。



品木ダム

一般質問

昭和郷土資料館の建設を



倉澤 俊雄 議員

問

本村は利根沼田の政治経済文化の中心の郡衛、今の市役所が所在していた所でもあり、遺跡等も数多くあり貴重な出土品も多く、五鈴鏡や古墳群そして戦国時代の長井坂城跡、阿曾城跡興亡にまつわる古文書などがたくさんあります。

これから村を元気に発展させるには、村の歴史をよく知ることであると思います。県下市町村でも地域の特色を活かした資料館等が年々増加しております。

教育の一環として本村に歴史資料館があれば、子どもの社会科見学等を行い村の子どもの意識の向上にもつながります。

ふるさと文化の歴史の再発見とふれ合いの拠点が必要であると思いますので、村長の考えをお願いします。



長井坂城跡

答 村 長

聞かせ願いたい。

第4次総合計画のなかにも、資料館等の文化芸術活動の拠点整備の計画が課題とされており、民族資料や出土品等を一堂に展示することで、後世の人たちに伝えていく郷土学習の場を前向きに検討していきたいと思えます。

問

沼田街道は沼田、森下、南雲、溝呂木、米野、前橋の六宿駅からなっており、会津、三国街道に通じているということ、人、物資往来で賑わったそうです。そんな中で森下宿は当時の歴史が残っています。本村も「日本で最も美しい村」連合に仲間入りしたことにより、長い歴史の中でつくられた景観や環境を守りながら、これらを活用することで、観光的付加価値も高まると思います。よって、沼田街道の案内板や森下宿という立て看板等設置するお考えはあるのかお聞かせください。

答 教育長

案内板は道路沿いに位置する県指定文化財・長



現在の森下信号付近

井坂城跡のみで、その他ルートを示す案内板の設置はありません。今回提案をいただいた沼田街道の案内板等の設置につきましては、歴史的、文化的な資産、史跡ツアーコースなどの可能性を含めまして、文化財保護委員の方々等のご意見を聞きながら検討していきたいと考えています。

沼田街道の整備について

姿勢問

ダム決壊を想定した対策と、役場庁舎の耐震改修は



林 幸司 議員

**再生可能エネルギーへの転換
で原発の段階的廃止を**

問

原発54基は、世界で3番目に多く、技術的に未完成で危険、世界有数の地震大国に適地はない。太陽光などへの転換で段階的に廃止すべきだ。

**答
村 長**

環境負荷が少ない新エネルギー活用は重要と認識。太陽光発電の公共施設への設置を検討しています。原発廃止は、国策に基づき対応していきたいと思っています。

耐震性が最低の役場庁舎は

問

耐震改修促進法に基づいて診断した結果。最低ランクであり、改修には2億円かかるとの報告でしたが、地盤調査をふくめ、今後50年使えるよう耐震改修すべきでは。

**答
村 長**

多額の費用と建物の印象が変わるほどの大改修が必要となり、地盤調査を含め耐震改修か新築か検討をしていきたいと考えています。
地盤は、福祉センター建設時の調査で、8mまで「N値60」と、かなり強固だと理解しています。

**ダムの耐震性は、
震度7以上を想定して**

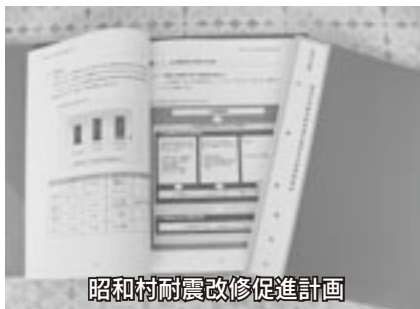
問

大震災で農業用ダムが決壊した教訓から、ダム津波で庁舎や昭和中は流されないか調査し、震度7以上を想定した防災計画への見直しを。

**答
村 長**

水資源機構から「ダム耐震性検査技術について調査中」との回答がありました。原発事故や大震災を教

訓に、可能な範囲で震度7以上を想定した村防災計画の見直しを行いたいと思います。



昭和村耐震改修促進計画



昭和45年に建築された役場庁舎

出荷停止解除を受け、

野菜の安心・安全をPR

4月14日(木)、東日本大震災による福島原子力発電所の事故による本県農産物の出荷停止が解除されたことを受け、東京銀座「ぐんまちゃん家」で本県野菜(ほうれん草など)の無料配布をし、安心・安全のPRをしました。

また、この日は、衆・参両院の議員会館を訪れ、県選出の国会議員に本県野菜の安心・安全のPRを行うとともに、風評被害対策について要望してきました。

4月22日(金)には、福島県二本松市役所で、本県野菜の安心・安全のPRを行いました。

7月11日(月)には、群馬県庁や玉村町役場、災害時相互応援協定を締結している茨城県取手市役所などを訪れ、風評被害対策として本県野菜の安心・安全のPRをしました。



二本松市へ野菜を配布



盛況だった東京銀座「ぐんまちゃん家」



安心・安全で新鮮な野菜をPR

大澤知事といっしょにコスモスの種まき



大澤知事と種をまく園児たち

5月15日(日)、大澤正明群馬県知事を招いて、結婚の森植樹会場(旧営林署苗畑地区)面積約3万平方メートルでコスモスの種まきが行われました。

約700人が参加しました。夏から秋にかけてコスモスが群生すれば、武尊山や谷川岳等の三国連峰とマッチした、すばらしい光景になるのではないだろうか。



約700人が参加

「日本で最も美しい村」 連合戦略会議

5月26日(木)、中之条町「伊参スタジ
オ」で、NPO法人「日本で最も美し
い村」連合の戦略会議が開催されまし
た。

「日本で最も美しい村」連合は、素晴
らしい地域資源を持ちながら、過疎に
ある美しい村や町が「日本で最も美し
い村」を宣言することで、自らの地域
の活性化を図り、自立を推進し、景観
や環境を守り、活用することで、観光
的付加価値を高め、地域の資源の保護
と経済の発展に寄与することを目的と
しています。

第80回横浜開港記念バザー、 及び横浜市訪問

6月3日(金)、横浜市役所
を訪れ、平成21年8月に就
任した、林文子^{ふみこ}横浜市長
を表敬訪問するとともに、
自由民主党横浜市会議員団
との意見交換会を行いました。

この日は、大正9年から
続き、今回で80回目を迎え
た横浜開港記念バザー(5
月31日～6月6日開催)が
横浜公園で開かれており、
昭和村のブースを中心に見
学をしました。



林文子横浜市長を表敬訪問



戦略会議が行われた中之条町「伊参スタジオ」

群馬県的生活環境を保全する条例の運用に関する研修会

6月13日(月)、利根沼田農業
事務所、利根沼田環境森林事
務所の職員を招き、「群馬県
の生活環境を保全する条例」
の運用に関する研修会を役場
会議室で行いました。

この研修会は、議会と農業
委員会が合同で開催したも
の。野焼きの現状や今後のあ
り方について説明を受けた
後、活発な意見交換が行われ
ました。



議会・農業委員会合同による研修会

問

特別養護老人ホームについて、少子化や核家族化が進み高齢化社会の中でこのような施設の誘致計画はあるのか。



答

平成12年に村内に必要という意見に達し推進を決定していただきましたが、選定にもれてしまいました。その後、高齢者介護に対する意識も変化し、ますます特別養護老人ホームの必要性が高まっていくことが予想されるので積極的に支援をしていきたいと考えています。



その後

昭和村立東中学校跡地に、平成15年6月議会で、特別養護老人ホーム「菜の花館」の陳情が採択され、平成17年8月に開設となりました。昨年10月には20床が増床され入居定員が70名となりました。ショートステイ定員10名、デイサービス定員35名で村内の入居者も多く、地域と密接に深くつながっています。



昨年10月に20床が増床された「菜の花館」

特別養護老人ホーム「菜の花館」について

(平成15年3月定例議会一般質問)

追跡
シリーズ

16

あの問題は



議員が行う提言などは、村政にどう反映されているのか。皆さんからの請願や陳情は議会採択後どのように処理されているのか。その後の経過を追跡します。

みなさんからの請願・陳情

自 平成23年2月22日 至 平成23年5月25日

受理番号	受理年月日	件名	請願・陳情者	紹介議員名	付託委員会	審議結果
5	H23.2.22	請願書 公契約に係る事業の質の確保及び当該事業に従事する労働者の雇用の安定と適正な賃金・労働条件の確保を図るため「公契約条例」の制定を求める請願	利根沼田労働組合会議 議長 加藤 貴	林 幸司	総務民生	趣旨採択
6	H23.2.22	請願書 公契約に係る事業の質の確保及び当該事業に従事する労働者の雇用の安定と適正な賃金・労働条件の確保を図るため「公契約法」の制定に関する意見書の採択を求める請願	利根沼田労働組合会議 議長 加藤 貴	林 幸司	総務民生	趣旨採択
7	H23.5.25	請願書 吹張地内防火設備整備のお願いについて	第七分団長 藤井 朋和 吹張区長 今井 廣幸	加藤 生	総務民生	採択
8	H23.5.25	請願書 県道下久屋渋川線既設歩道撤去のお願いについて	吹張区長 今井 廣幸	加藤 生	文教産建	採択

議会の動き

4月

- 14日 ●出荷停止解除に伴う野菜安心・安全PR(東京銀座「ぐんまちゃん家」)
- 20日 ●議会全員協議会
- 22日 ●昭和村の農産物安心・安全PR(福島県二本松市役所)
- 24日 ●村の木「さくら」記念植樹
- 28日 ●議会全員協議会
東小・南小・大河原小PTA歓送迎会
- 29日 ●「昭和の日」記念イベント
「やさい王国 昭和村」フォトコンテスト表彰式

5月

- 6日 ●昭和中教職員歓送迎会
- 13日 ●広域圏議員協議会
利根沼田春季行政懇談会
- 15日 ●知事といっしょに花いっぱい運動
日本消防協会特別表彰「まとい」受章祝賀会
- 17~18日 ●全国町村議長会研修会
- 19日 ●春の道路愛護巡視
- 20日 ●議会全員協議会

- 23日 ●利根沼田広域圏議会臨時会
利根郡町村議会議長会定例会
利根郡町村議長会感謝状贈呈式
- 26日 ●NPO法人「日本で最も美しい村」連合戦略会議
(中之条町「伊参スタジオ」)
- 29日 ●県民スポーツ祭オープニング大会(ぐんまアリーナ)
- 30日 ●議会運営委員会
議会広報編集特別委員会
利根地方総合開発協会理事会・総会
- 31~1日 ●県町村議会議長会臨時総会
及び議会議長・事務局長研修会
(東京「全国町村会館」)

6月

- 3日 ●横浜市長・自由民主党横浜市会議員団表敬訪問、横浜開港記念バザー見学
- 5日 ●利根沼田ポンプ操法競技会
- 8日 ●第3回昭和村議定会例会
本会議(初日)
議会全員協議会
- 9日 ●議会全員協議会
総務民生常任委員会
- 10日 ●文教産建常任委員会
- 13日 ●群馬県的生活環境を保全する条例の運用に関する研修会
- 14日 ●本会議(最終日)

- 17日 ●議会広報編集特別委員会
- 27日 ●農業振興地域整備促進協議会(前期)
議会広報編集特別委員会
- 28日 ●群馬県的生活環境を保全する条例の運用に対する例外規定の制定を求める意見書について要望(県議会・県農政部)
- 29日 ●新議員研修会(県市町村会館)

7月

- 3~9日 ●アメリカオレゴン州イーグルポイント独立100周年記念
- 4日 ●議会広報編集特別委員会
- 11日 ●風評被害対策で野菜安心・安全PR(群馬県庁ほか)
- 13日 ●県町村議会議長会決算監査
- 14日 ●利根郡町村議会議長会定例会



地域でがんばる人

ボランティア協議会長として

田村 廣子さん (蒲久保)



いつの頃から忘れましたが、社会福祉協議会で区長さんを通して声をかけていただいたのが始まりです。子どもも成長し、勤務先の有給休暇利用に最適とお世話になりました。平成2年に「ボランティア協議会」が発足され、続けて会員となりました。年間10回のお弁当作り、花植え等楽しく動いています。

今年は思いも寄らない東日本大震災があり、支援物資の受入・分別を手伝い、村民皆様の迅速で心温まる多数の物資提供、受入場所が遠い地区は消防団の方が収集分別をして届けてくださったこと、分別のお手伝いをいただいた人の整理上手だったこと、全部が感謝と感動でした。一人では何もできませんが、大勢の人の力があれば素晴らしいことができると信じられました。

ボランティアも最初に取り組んでくださった人から、二代目の嫁さん、娘さんと家族ぐるみで関わってくださっています。次は、三代目と男性の参加が得られたら、心強い活動ができると思います。和から輪ができて、人と人が繋がることを願っています。会員の皆様には、日頃の協力を感謝いたします。



春の健康ちよつとレシピ

(昭和村管理栄養士 丸山智恵子)

材料(2人分)

トマト…2個(400g)、A【シーチキン…1缶(80g)、玉ねぎ(粗みじん)…20g、コーン(缶)…大さじ2(20g)、マヨネーズ…小さじ1(お好み量で)、塩・こしょう…少々】、マヨネーズ…適量、ピザ用チーズ…20g、パン粉…適量、パセリor青のり…適量

作り方

- ①トマトは上の部分を切り落とし、中身をスプーンでくり抜きカップを作る。汁は捨てて中身の果肉だけ刻んでおく。
- ②Aとトマトの刻んだものを混ぜ合わせ、①のトマトのカップに詰める。
- ③②の上にマヨネーズ、ピザ用チーズを乗せ、パン粉、パセリを少量ふりかける。
- ④③を深めの皿に乗せ、上にアルミホイルをかぶせて8～10分くらい様子をみながら焼く。最後にホイルを取り、表面に焦げ目がついたら出来上がり。



栄養価(1人分)

熱量…142kcal、たんぱく質…10.6g、脂質…6.2g
カルシウム…88mg、鉄…0.7mg、塩分…1.6g

ワンポイントアドバイス

- ・とまとカップの中身はポテトサラダでも美味しいです。
- ・熱々のうちにスプーンで食べましょう。

とまとカップのツナチーズ焼き

編集室から

議会だよりをご愛読いただき、ありがとうございます。皆様にかわいがられ、このたび、60号を迎えることができました。心から感謝申し上げます。

さて、東日本大震災は多くの方々の尊い生命を奪い、街を破壊しただけでなく、原発事故による放射能漏れなど、直接被害を受けた東北地方だけでなく、広範囲にわたり経済的・社会的影響を及ぼしました。そして、震災から4カ月経った今も、いつ終息するか見えない状況です。

わが昭和村においても、ほうれん草など野菜類が風評被害に遭いました。議会でも、野菜の安心・安全PRを行うとともに、衆・参両議院の先生方や県の農政部長に対し、その改善策などを要望してきたところです。

いよいよ、道の駅「あぐりーむ昭和」がオープンします。これからも昭和村が、小さくてもキラリと輝く、オンリーワンの村であってほしいと思います。

議会広報編集特別委員会

委員長 星野 吉一

副委員長 加藤 生

委員

横坂 先夫 角田 茂

加藤 美昭 兵藤 喜孝

高橋 幸一郎 藤井 富夫

加藤 美昭 記